

A コース	第42期末(2020年11月30日)		第42期	
	基準価額	16,566円	騰落率	23.71%
	純資産総額	210,462百万円	分配金合計	500円
B コース	第42期末(2020年11月30日)		第42期	
	基準価額	20,289円	騰落率	19.66%
	純資産総額	624,648百万円	分配金合計	500円

(注)騰落率は収益分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

### ■本ファンドの仕組みは次のとおりです。

商品分類	追加型投信／海外／株式
信託期間	原則として無期限
運用方針	テクノロジー(インターネットを含みます。)の発展により恩恵を受ける米国企業の株式への投資を通じ、信託財産の長期的な成長をめざして運用を行います。
主要投資対象	
本ファンド	netWINテクノロジー株式マザーファンドの受益証券
netWINテクノロジー株式マザーファンド	テクノロジーの発展により恩恵を受ける米国企業の株式
運用方法・組入制限	①主としてマザーファンドの受益証券に投資し、原則として、その組入比率は高位に保ちます。 ②本ファンド及びマザーファンドにおける株式及び外貨建資産への投資割合には制限を設けません。 ③実質外貨建資産については、Aコースでは、対円での為替ヘッジにより為替変動リスクの低減を図ることを基本とし、Bコースでは、原則として対円での為替ヘッジは行いません。
分配方針	原則として毎計算期末(毎年5月30日および11月30日。休業日の場合は翌営業日。)に収益の分配を行います。投信会社が経費控除後の配当等収益および売買損益(評価損益を含みます。)等の中から基準価額水準、市場動向等を勘案して分配金を決定しますが、長期的な信託財産の成長に資するため、収益分配金は少額に抑えることを基本方針とします。

# netWIN GSテクノロジー株式ファンド

(注)「netWIN」はゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社の登録商標です。

Aコース(為替ヘッジあり)

Bコース(為替ヘッジなし)

追加型投信／海外／株式

第42期(決算日2020年11月30日)

作成対象期間:2020年6月2日～2020年11月30日

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。さて、「netWIN GSテクノロジー株式ファンド Aコース／Bコース」は、このたび、第42期の決算を行いました。本ファンドは、主にテクノロジーの発展により恩恵を受ける米国企業の株式へ投資することにより、信託財産の長期的な成長をめざして運用を行っております。今期の運用経過等について、以下のとおりご報告申し上げます。今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント

〒106-6147 東京都港区六本木6-10-1 六本木ヒルズ森タワー

お問合せ先: 03-6437-6000(代表)

受付時間: 営業日の午前9時～午後5時 | [www.gsam.co.jp](http://www.gsam.co.jp)

netWIN GSテクノロジー株式ファンド Aコース（為替ヘッジあり）  
（以下、「Aコース（為替ヘッジあり）」といいます。）

### ■最近5期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	税引前 分配金	期中 騰落率	参考指数1		参考指数2		株 組比	式 入率	純資産 総額
					騰落率		騰落率			
38期(2018年11月30日)	円 11,230	円 500	% △ 4.2		% 0.6		% △ 2.8	% 97.8	% 97.8	百万円 109,391
39期(2019年5月30日)	11,804	500	9.6	13,744	0.3	15,440	2.4	97.9	107,440	
40期(2019年12月2日)	12,460	500	9.8	15,331	11.5	17,521	13.5	98.4	109,357	
41期(2020年6月1日)	13,795	500	14.7	14,753	△ 3.8	19,051	8.7	97.8	137,980	
42期(2020年11月30日)	16,566	500	23.7	17,610	19.4	24,473	28.5	97.4	210,462	

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 参考指数1（S&P500種株価指数（円ヘッジ換算ベース））及び参考指数2（ナスダック総合指数（円ヘッジ換算ベース））は、1999年11月26日を10,000として指数化しております。

(注3) 株式組入比率には投資信託証券を含みます。

(注4) 本ファンドはマザーファンドを組入れますので、株式組入比率は、実質比率を記載しております。

### ■当期中の基準価額と市況推移

年月日	基準価額	騰落率	参考指数1		参考指数2		株 組入比率
				騰落率		騰落率	
(期首) 2020年6月1日	円 13,795	% —		% —		% —	% 97.8
6月末	14,191	2.9	14,793	0.3	19,818	4.0	96.6
7月末	15,099	9.5	15,725	6.6	21,246	11.5	95.2
8月末	16,758	21.5	16,989	15.2	23,465	23.2	97.4
9月末	15,702	13.8	16,150	9.5	22,235	16.7	98.2
10月末	15,758	14.2	16,024	8.6	22,432	17.7	95.8
(期末) 2020年11月30日	17,066	23.7	17,610	19.4	24,473	28.5	97.4

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 参考指数1（S&P500種株価指数（円ヘッジ換算ベース））及び参考指数2（ナスダック総合指数（円ヘッジ換算ベース））は、1999年11月26日を10,000として指数化しております。

(注3) 株式組入比率には投資信託証券を含みます。

(注4) 本ファンドはマザーファンドを組入れますので、株式組入比率は、実質比率を記載しております。

netWIN GSテクノロジー株式ファンド Bコース（為替ヘッジなし）  
（以下、「Bコース（為替ヘッジなし）」といいます。）

### ■最近5期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	税引前 分配金	期中 騰落率	参考指数1		参考指数2		株 組比	式 入率	純資 産 総 額
					騰落率		騰落率			
38期(2018年11月30日)	円 14,060	円 500	% 1.4		% 6.5		% 2.9	% 96.8		百万円 253,269
39期(2019年5月30日)	14,612	500	7.5	20,611	△ 1.8	23,157	0.3	97.3		283,952
40期(2019年12月2日)	15,742	500	11.2	23,273	12.9	26,600	14.9	97.2		339,218
41期(2020年6月1日)	17,374	500	13.5	22,065	△ 5.2	28,496	7.1	97.1		432,489
42期(2020年11月30日)	20,289	500	19.7	25,537	15.7	35,493	24.6	98.1		624,648

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 参考指数1（S&P500種株価指数（円換算ベース））及び参考指数2（ナスダック総合指数（円換算ベース））は、1999年11月26日を10,000として指数化しております。

(注3) 株式組入比率には投資信託証券を含みます。

(注4) 本ファンドはマザーファンドを組入れますので、株式組入比率は、実質比率を記載しております。

### ■当期中の基準価額と市況推移

年月日	基準価額	騰落率	参考指数1		参考指数2		株 組入比率
				騰落率		騰落率	
(期首) 2020年6月1日	円 17,374	% —		% —		% —	% 97.1
6月末	17,875	2.9	22,218	0.7	29,769	4.5	96.1
7月末	18,468	6.3	22,831	3.5	30,850	8.3	97.8
8月末	20,665	18.9	24,857	12.7	34,334	20.5	98.0
9月末	19,456	12.0	23,844	8.1	32,830	15.2	97.7
10月末	19,310	11.1	23,280	5.5	32,592	14.4	96.6
(期末) 2020年11月30日	20,789	19.7	25,537	15.7	35,493	24.6	98.1

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 参考指数1（S&P500種株価指数（円換算ベース））及び参考指数2（ナスダック総合指数（円換算ベース））は、1999年11月26日を10,000として指数化しております。

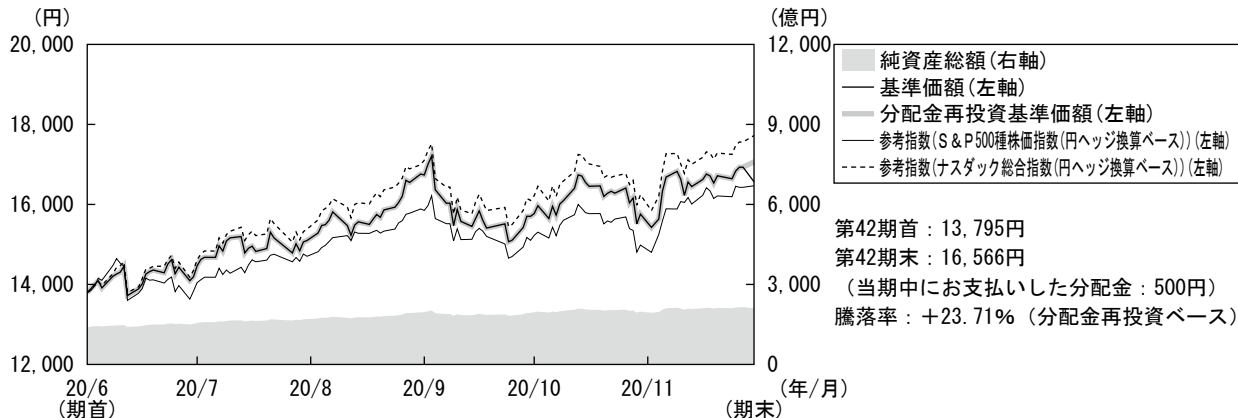
(注3) 株式組入比率には投資信託証券を含みます。

(注4) 本ファンドはマザーファンドを組入れますので、株式組入比率は、実質比率を記載しております。

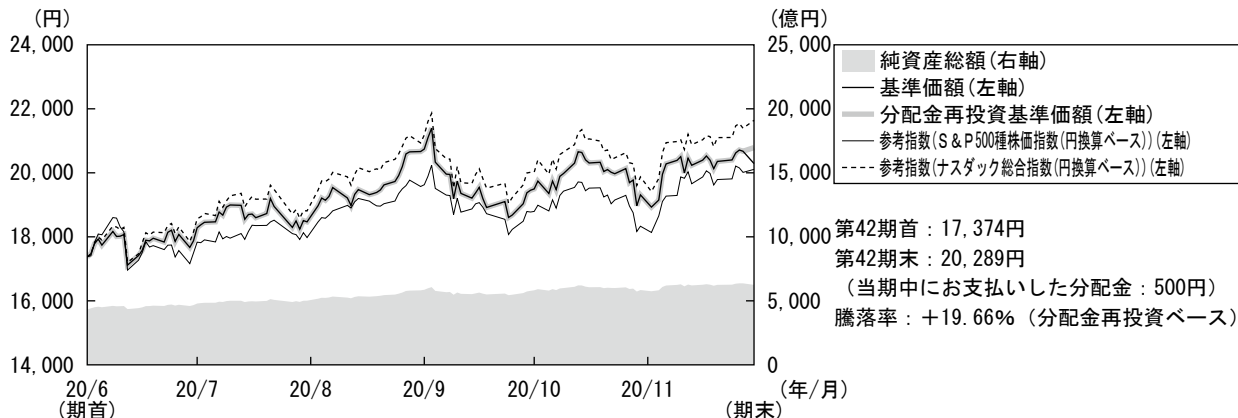
## ■運用経過

◆基準価額等の推移について（2020年6月2日～2020年11月30日）

○Aコース（為替ヘッジあり）



○Bコース（為替ヘッジなし）



(注1) 参考指数は投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数として記載しています。

(注2) 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注3) 実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

(注4) 分配金再投資基準価額、参考指数は、期首の基準価額を起点として指数化しています。

**◆基準価額の主な変動要因**

- Aコース（為替ヘッジあり）の基準価額は、期首の13,795円から2,771円上昇し、期末には16,566円となりました。
- Bコース（為替ヘッジなし）の基準価額は、期首の17,374円から2,915円上昇し、期末には20,289円となりました。

**上昇要因**

米国株式市場が大きく上昇したことや、投資銘柄のうち、アップル、アマゾン・ドット・コムなどの株価が保有期間中に上昇したことが、基準価額の主な上昇要因となりました。

**下落要因**

投資銘柄のうち、イルミナやアメリカン・タワーなどの株価が保有期間中に下落したことが、基準価額の主な下落要因となりました。また、分配金をお支払いしたことや、Bコース（為替ヘッジなし）では米ドルが円に対して下落したことも、基準価額の下落要因となりました。

**◆投資環境について****<米国株式市場>**

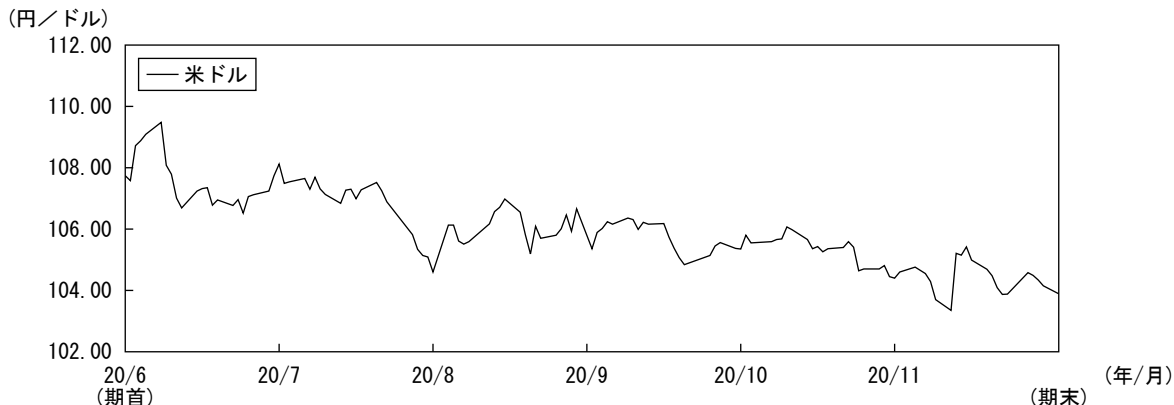
当期の米国株式市場は大きく上昇しました。

期の前半は、FOMC（米連邦公開市場委員会）声明において景気に対する慎重な見方が示されたことや、世界的に新型コロナウイルスの感染者数の増加が続いていることなどを受けて下落する局面もありましたが、欧米において経済活動が部分的に再開したことや、欧米や中国における景況感の改善などを背景に、今後の景気回復期待が高まり上昇しました。期の後半は、新型コロナウイルスのワクチン開発に対する期待感や、米国を中心に改善を示す経済指標が多く見られたことなどがプラス材料となる一方、米中関係の悪化懸念や、欧米における新型コロナウイルス感染の再拡大を受けた先行き不安の高まりなどがマイナス材料となり、変動の大きい展開が続きました。期末にかけて、米大統領選挙において民主党バイデン候補の勝利が確実となり、不透明感が後退したことや、ワクチン開発のさらなる進展などから上昇した結果、前期末を大きく上回る水準で期を終えました。

**<外国為替市場>**

当期の外国為替市場では、米ドルは円に対して下落しました。

## ○為替レート（対円）の推移



出所：一般社団法人投資信託協会

## ◆ポートフォリオについて

## ＜本ファンド＞

本ファンドはnetWINテクノロジー株式マザーファンドを概ね高位に組入れ、テクノロジーの発展により恩恵を受ける米国企業の株式を主要な投資対象とし、信託財産の長期的な成長をめざして運用を行いました。なお、Aコース（為替ヘッジあり）では対円での為替ヘッジにより為替変動リスクの低減をめざしました。

## ＜本マザーファンド＞

「よりよい投資収益は、長期にわたって成長性の高い事業へ投資することにより獲得される」との投資哲学のもと、個別銘柄の分析を重視したボトムアップ手法により銘柄選択を行いつつ、主にテクノロジーの発展により恩恵を受ける米国企業の株式に投資しました。

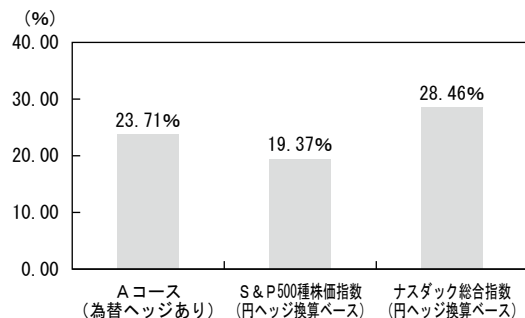
引き続き、競合企業より商品やサービス面において明確に差別化ができ、そして、強固な財務体質や優秀な経営陣を有している一部の企業が、市場において明確な優位性を確立して成功できる環境であると運用チームでは考えています。長期的な観点に立って運用を行う本マザーファンドにおいては、厳しい事業環境を乗り越えて、競争力と戦略的なポジションを改善しつつ、有利に事業を展開できる質の高い成長企業への投資をめざしました。テクノロジー、インターネット、メディアなどのセクターは依然として、長期にわたって潜在的成長性を有していると見ており、本マザーファンドでは運用開始当初からこの投資戦略を継続しています。

## ◆ベンチマークとの差異について

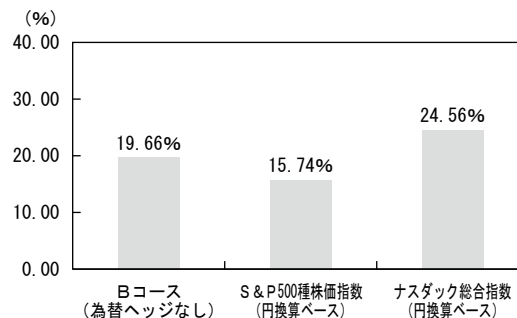
本ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。以下のグラフは本ファンドの基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

## &lt;当期の基準価額と参考指数の対比（騰落率）&gt;

## ○Aコース（為替ヘッジあり）



## ○Bコース（為替ヘッジなし）



(注) 各コースの基準価額の騰落率は収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

当期のパフォーマンス（分配金再投資ベース）は、Aコース（為替ヘッジあり）は+23.71%、Bコース（為替ヘッジなし）は+19.66%となりました。

## ポर्टフォリオ・レビュー

当期は、投資銘柄のうち、アップルやアマゾン・ドット・コムなどが、本ファンドのパフォーマンスにプラス寄与となった一方で、イルミナやアメリカン・タワーなどがマイナス寄与となりました。

パソコン、モバイル機器および関連製品やソフトウェアなどの製造、販売を手掛けるアップルは、当期の本ファンドのパフォーマンスにプラス寄与となりました。好調なiPhone12の販売、MacBookシリーズ用の新独自チップの発表、小規模事業者向けのアプリ関係手数料をこれまでの半分とする新プログラムの導入などが好感され、株価は上昇しました。同社は、規制当局による小規模事業の保護圧力を考慮し、最終的には市場から前向きな評価を受けたと考えられます。同社は新型コロナウイルス禍においても底堅い収益力を維持しており、加えて5Gへの移行に伴い、iPhoneの買い替えサイクルが短くなり、販売台数が増加するものと予想されます。

遺伝子解析装置の製造および販売を行うイルミナは、当期の本ファンドのパフォーマンスにマイナス寄与となりました。8月上旬に発表した決算において、新型コロナウイルスの悪影響などにより売上高が市場予想を下回ったことなどから、株価は下落しました。ただし、新型コロナウイルスの感染拡大により感染症に関連する新たな市場機会がもたらされたと考えており、同社と遺伝子解析業界の長期的な成長機会は、年初よりも拡大していると見ています。

**◆分配金について**

収益分配金（1万円当たり、税引前）については、分配方針および基準価額の水準などを勘案し、当期は、Aコース（為替ヘッジあり）およびBコース（為替ヘッジなし）はそれぞれ500円としました。収益分配金に充てなかった収益については、信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用を行います。

**今後の運用方針について****<本ファンド>**

引き続き本マザーファンドを高位に組入れ、テクノロジーの発展により恩恵を受ける米国企業の株式を主要な投資対象とし、信託財産の長期的な成長をめざして運用を行います。なお、Aコース（為替ヘッジあり）では対円での為替ヘッジにより為替変動リスクの低減をめざします。

**<本マザーファンド>**

「よりよい投資収益は、長期にわたって成長性の高い事業へ投資することにより獲得される」との投資哲学のもと、個別銘柄の分析を重視したボトムアップ手法により銘柄選択を行いつつ、主にテクノロジーの発展により恩恵を受ける米国企業の株式に投資します。

運用チームでは引き続き、強いブランドと価格交渉力を備えた企業は、独自製品の市場成長やシェア拡大によって安定した製品価格と利益率を維持できると見ています。株式市場には、売上成長率と利益率を維持できる質の高い成長銘柄と、株式市場の上昇基調に合わせて一時的に株価が上昇するものの、長期的に成長を維持できない銘柄が混在していると見ており、長期的な視点に立って銘柄選別を行うことは重要であると考えています。

（上記見通しは2020年11月30日現在のものであり、今後見通しは変更されることもあります。）



## ■本ファンドのデータ

## ◆本ファンドの組入資産の内容（2020年11月30日現在）

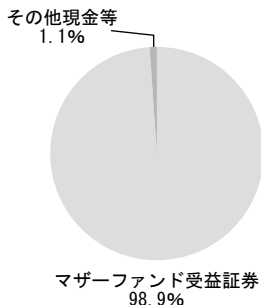
&lt;Aコース（為替ヘッジあり）&gt;

○組入れファンド

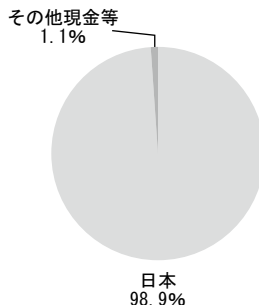
（組入銘柄数：1銘柄）

ファンド名	比率
netWINテクノロジー株式マザーファンド	98.9%

## ○資産別配分



## ○国別配分



## ○通貨別配分



（注）上記の比率は全てAコース（為替ヘッジあり）の純資産総額に対する割合です。

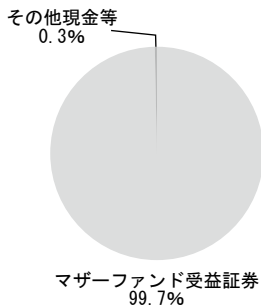
&lt;Bコース（為替ヘッジなし）&gt;

○組入れファンド

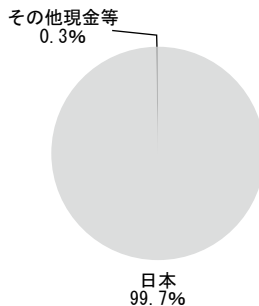
（組入銘柄数：1銘柄）

ファンド名	比率
netWINテクノロジー株式マザーファンド	99.7%

## ○資産別配分



## ○国別配分



## ○通貨別配分



（注）上記の比率は全てBコース（為替ヘッジなし）の純資産総額に対する割合です。

## ◆組入上位ファンドの概要

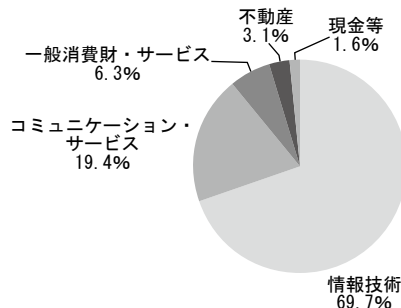
netWINテクノロジー株式マザーファンド（2020年11月30日現在）

## ○組入上位10銘柄

（組入銘柄数：38銘柄）

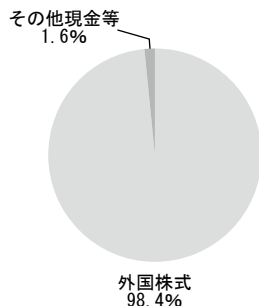
	銘柄	業種*	市場	比率
1	マイクロソフト	情報技術	NASDAQ	8.1%
2	フェイスブック	コミュニケーション・サービス	NASDAQ	6.0%
3	アルファベット（クラスC）	コミュニケーション・サービス	NASDAQ	5.5%
4	アマゾン・ドット・コム	一般消費財・サービス	NASDAQ	4.5%
5	ピザ	情報技術	NYSE	4.3%
6	ペイパル・ホールディングス	情報技術	NASDAQ	4.3%
7	アップル	情報技術	NASDAQ	4.3%
8	アルファベット（クラスA）	コミュニケーション・サービス	NASDAQ	3.8%
9	アドビ	情報技術	NASDAQ	3.3%
10	フィデリティナショナルイン フォメーションサービス	情報技術	NYSE	3.0%

## ○業種\*別配分

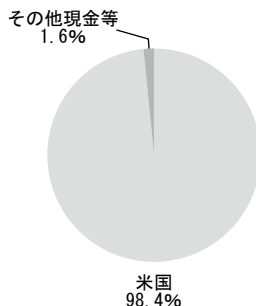


\*業種は、Global Industry Classification Standard (GICS®)（世界産業分類基準）のセクター分類を使用しています。

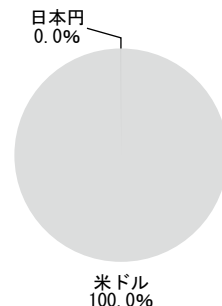
## ○資産別配分



## ○国別配分



## ○通貨別配分



(注1) 組入上位10銘柄、業種別配分、資産別配分、国別配分、通貨別配分のデータは組入れファンドの直近の決算日時点のものです。

(注2) 上記の比率は全て組入れファンドの純資産総額に対する割合です。

## Aコース（為替ヘッジあり）

## ■ 1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	2020年6月2日～2020年11月30日		
	金額	比率	
信託報酬 (投信会社)	162円 ( 85)	1.042% (0.548)	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ファンドの運用、受託会社への指図、基準価額の算出、目論見書・運用報告書等の作成等の対価 購入後の情報提供、運用報告書等各种書類の送付、分配金・換金代金・償還金の支払い業務等の対価 ファンドの財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(販売会社)	( 68)	(0.439)	
(受託会社)	( 9)	(0.055)	
売買委託手数料 (株式)	2 ( 2)	0.011 (0.011)	有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数
有価証券取引税 (株式)	0 ( 0)	0.000 (0.000)	
その他費用 (保管費用)	1 ( 0)	0.004 (0.001)	有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 海外資産等の海外保管銀行等に支払う保管・送金・受渡に係る費用 監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 信託事務の処理等に要するその他の諸費用
(監査費用)	( 0)	(0.001)	
(その他)	( 0)	(0.002)	
合計	165	1.057	

期中の平均基準価額は15,501円です。

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、本ファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、本ファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

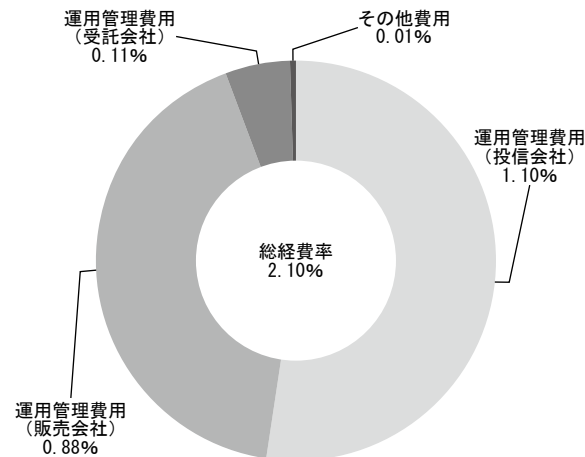
(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注4) 株式には投資信託証券を含みます。

## (参考情報)

## ■ 総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料、及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.10%です。



(注1) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

■売買及び取引の状況（2020年6月2日から2020年11月30日まで）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
netWINテクノロジー株式マザーファンド	千口 9,394,240	千円 42,966,081	千口 1,228,510	千円 6,113,958

■親投資信託の株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
	netWINテクノロジー株式マザーファンド
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	450,974,256千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	724,857,774千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	0.62

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 株式には投資信託証券を含みます。

(注3) マザーファンドの金額および割合は、当該子ファンドの計算期間で算出。

■利害関係人との取引状況等（2020年6月2日から2020年11月30日まで）

利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細（2020年11月30日現在）

親投資信託残高

種 類	前 期 末	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
netWINテクノロジー株式マザーファンド	千口 33,158,642	千口 41,324,372	千円 208,171,525

(注) 単位未満切捨て。

## ■投資信託財産の構成

2020年11月30日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
netWINテクノロジー株式マザーファンド	208,171,525	94.9
コール・ローン等、その他	11,083,605	5.1
投資信託財産総額	219,255,130	100.0

(注1) netWINテクノロジー株式マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(834,847,839千円)の投資信託財産総額(834,850,950千円)に対する比率は100.0%です。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。なお決算日における邦貨換算レートは1米ドル=103.89円です。

## ■資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	当 期 末
	2020年11月30日
(A) 資 産	427,350,490,143円
コール・ローン等	9,841,392,700
netWINテクノロジー株式マザーファンド(評価額)	208,171,525,793
未 収 入 金	209,337,571,650
(B) 負 債	216,887,998,992
未 払 金	208,095,360,000
未 払 収 益 分 配 金	6,352,251,789
未 払 解 約 金	542,668,814
未 払 信 託 報 酬	1,891,626,762
未 払 利 息	26,307
そ の 他 未 払 費 用	6,065,320
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	210,462,491,151
元 本	127,045,035,783
次 期 繰 越 損 益 金	83,417,455,368
(D) 受 益 権 総 口 数	127,045,035,783口
1万口当たり基準価額(C/D)	16,566円

## ■損益の状況

項 目	当 期
	自 2020年6月2日 至 2020年11月30日
(A) 配 当 等 収 益	△ 1,125,311円
受 取 利 息	5,503
支 払 利 息	△ 1,130,814
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	34,990,811,481
売 買 益	40,019,117,666
売 買 損	△ 5,028,306,185
(C) 信 託 報 酬 等	△ 1,897,698,022
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	33,091,988,148
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	11,820,735,693
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	44,856,983,316
(配 当 等 相 当 額)	( 71,727,658,405)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△26,870,675,089)
(G) 計 (D+E+F)	89,769,707,157
(H) 収 益 分 配 金	△ 6,352,251,789
次 期 繰 越 損 益 金(G+H)	83,417,455,368
追 加 信 託 差 損 益 金	44,856,983,316
(配 当 等 相 当 額)	( 71,759,444,225)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△26,902,460,909)
分 配 準 備 積 立 金	38,560,472,052

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差引いた差額分をいいます。

(注4) 収益分配金の計算過程において、マザーファンドの配当等収益を繰入れております。

(注5) 期首元本額は100,025,201,804円、当作成期間中において、追加設定元本額は59,413,986,674円、同解約元本額は32,394,152,695円です。

<お知らせ>

約款変更について

- ・信託金の限度額を変更するため所要の変更を行いました。

## Bコース（為替ヘッジなし）

## ■ 1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	2020年6月2日～2020年11月30日		
	金額	比率	
信託報酬 (投信会社)	200円 (105)	1.042% (0.548)	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ファンドの運用、受託会社への指図、基準価額の算出、目論見書・運用報告書等の作成等の対価 購入後の情報提供、運用報告書等各种書類の送付、分配金・換金代金・償還金の支払い業務等の対価 ファンドの財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(販売会社)	(84)	(0.439)	
(受託会社)	(11)	(0.055)	
売買委託手数料 (株式)	2 (2)	0.011 (0.011)	有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数
有価証券取引税 (株式)	0 (0)	0.000 (0.000)	
その他費用 (保管費用)	1 (0)	0.004 (0.001)	有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 海外資産等の海外保管銀行等に支払う保管・送金・受渡に係る費用 監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 信託事務の処理等に要するその他の諸費用
(監査費用)	(0)	(0.000)	
(その他)	(1)	(0.003)	
合計	203	1.057	

期中の平均基準価額は19,154円です。

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、本ファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、本ファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

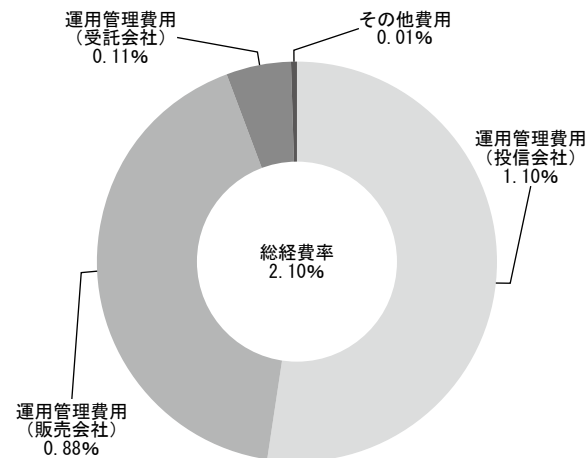
(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注4) 株式には投資信託証券を含みます。

## (参考情報)

## ■ 総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料、及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.10%です。



(注1) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

■売買及び取引の状況（2020年6月2日から2020年11月30日まで）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
netWINテクノロジー株式マザーファンド	千口 24,139,938	千円 110,623,579	千口 3,714,237	千円 18,487,141

■親投資信託の株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
	netWINテクノロジー株式マザーファンド
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	450,974,256千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	724,857,774千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	0.62

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 株式には投資信託証券を含みます。

(注3) マザーファンドの金額および割合は、当該子ファンドの計算期間で算出。

■利害関係人との取引状況等（2020年6月2日から2020年11月30日まで）

利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細（2020年11月30日現在）

親投資信託残高

種 類	前 期 末	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
netWINテクノロジー株式マザーファンド	千口 103,186,834	千口 123,612,535	千円 622,698,147

(注) 単位未満切捨て。



## ■投資信託財産の構成

2020年11月30日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
netWINテクノロジー株式マザーファンド	622,698,147	96.2
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	24,718,590	3.8
投 資 信 託 財 産 総 額	647,416,737	100.0

(注1) netWINテクノロジー株式マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(834,847,839千円)の投資信託財産総額(834,850,950千円)に対する比率は100.0%です。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。なお決算日における邦貨換算レートは1米ドル=103.89円です。

## ■資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	当 期 末
	2020年11月30日
(A) 資 産	647,416,737,265円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	24,718,589,322
netWINテクノロジー株式マザーファンド(評価額)	622,698,147,943
(B) 負 債	22,767,926,784
未 払 収 益 分 配 金	15,394,088,548
未 払 解 約 金	1,682,334,866
未 払 信 託 報 酬	5,677,026,058
未 払 利 息	66,076
そ の 他 未 払 費 用	14,411,236
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	624,648,810,481
元 本	307,881,770,978
次 期 繰 越 損 益 金	316,767,039,503
(D) 受 益 権 総 口 数	307,881,770,978口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額(C/D)	20,289円

## ■損益の状況

項 目	当 期
	自 2020年6月2日 至 2020年11月30日
(A) 配 当 等 収 益	△ 3,121,801円
受 取 利 息	16,733
支 払 利 息	△ 3,138,534
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	89,277,650,253
売 買 益	101,450,574,604
売 買 損	△ 12,172,924,351
(C) 信 託 報 酬 等	△ 5,691,443,234
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	83,583,085,218
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	41,275,497,184
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	207,302,545,649
(配 当 等 相 当 額)	( 242,645,232,777)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 35,342,687,128)
(G) 計 (D+E+F)	332,161,128,051
(H) 収 益 分 配 金	△ 15,394,088,548
次 期 繰 越 損 益 金(G+H)	316,767,039,503
追 加 信 託 差 損 益 金	207,302,545,649
(配 当 等 相 当 額)	( 242,738,156,844)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 35,435,611,195)
分 配 準 備 積 立 金	109,464,493,854

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差引いた差額分をいいます。

(注4) 収益分配金の計算過程において、マザーファンドの配当等収益を繰入れております。

(注5) 期首元本額は248,931,607,186円、当作成期間中において、追加設定元本額は137,478,576,713円、同解約元本額は78,528,412,921円です。

<お知らせ>

約款変更について

- ・信託金の限度額を変更するため所要の変更を行いました。

## ■分配金のお知らせ

## Aコース（為替ヘッジあり）

決 算 期	第 42 期
1 万 口 当 た り 分 配 金	500円

## Bコース（為替ヘッジなし）

決 算 期	第 42 期
1 万 口 当 た り 分 配 金	500円

- ◇分配金には、課税扱いとなる普通分配金と、非課税扱いとなる元本払戻金（特別分配金）があります。
- ◇分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分に相当する金額が元本払戻金（特別分配金）、残りの部分が普通分配金となります。
- ◇税率は、個人の受益者については原則20.315%（所得税15.315%、地方税5%）です。ただし、外国税額控除の適用となった場合には、軽減される場合があります。
- ◇税法が改正された場合等には、上記内容が変更になる場合もあります。

## ■分配原資の内訳

## Aコース（為替ヘッジあり）

（単位：円・％、1万口当たり・税引前）

項 目	第 42 期
	2020年6月2日～2020年11月30日
当期分配金	500
（対基準価額比率）	2.930
当期の収益	500
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	8,683

## Bコース（為替ヘッジなし）

（単位：円・％、1万口当たり・税引前）

項 目	第 42 期
	2020年6月2日～2020年11月30日
当期分配金	500
（対基準価額比率）	2.405
当期の収益	500
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	11,439

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税引前）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

netWIN  
テクノロジー株式  
マザーファンド

## 親投資信託

第42期（決算日2020年11月30日）

作成対象期間：2020年6月2日～2020年11月30日

## ■本ファンドの仕組みは次のとおりです。

商品分類	親投資信託
信託期間	原則として無期限
運用方針	テクノロジー（インターネットを含みます。）の発展により恩恵を受ける米国企業の株式への投資を通じ、信託財産の長期的な成長をめざして運用を行います。株式への投資割合は、原則として高位に保ちます。
主要投資対象	テクノロジーの発展により恩恵を受ける米国企業の株式
組入制限	株式及び外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

## 受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。法令・諸規則に基づき、親投資信託（マザーファンド）の期中の運用状況をご報告申し上げます。今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

## ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント

〒106-6147 東京都港区六本木6-10-1 六本木ヒルズ森タワー

お問合せ先：03-6437-6000（代表）

受付時間：営業日の午前9時～午後5時 | [www.gsam.co.jp](http://www.gsam.co.jp)

## ■最近5期の運用実績

決算期	基準価額	期中騰落率	参考指数1		参考指数2		株組比率	式入率	純資産額
			参考指数1	期中騰落率	参考指数2	期中騰落率			
38期 (2018年11月30日)	円 29,705	% 2.6	20,984	% 6.5	23,095	% 2.9	% 97.7	百万円 360,476	
39期 (2019年5月30日)	32,252	8.6	20,611	△ 1.8	23,157	0.3	98.6	386,955	
40期 (2019年12月2日)	36,218	12.3	23,273	12.9	26,600	14.9	97.5	448,382	
41期 (2020年6月1日)	41,589	14.8	22,065	△ 5.2	28,496	7.1	97.8	567,049	
42期 (2020年11月30日)	50,375	21.1	25,537	15.7	35,493	24.6	98.4	834,850	

(注1) 参考指数1 (S&P500種株価指数 (円換算ベース)) 及び参考指数2 (ナスダック総合指数 (円換算ベース)) は、1999年11月26日を10,000として指数化しております。

(注2) 株式組入比率には投資信託証券を含みます。

## ■当期中の基準価額と市況推移

年月日	基準価額	騰落率	参考指数1		参考指数2		株式組入比率
			参考指数1	騰落率	参考指数2	騰落率	
(期首) 2020年6月1日	円 41,589	% —	22,065	% —	28,496	% —	% 97.8
6月末	42,886	3.1	22,218	0.7	29,769	4.5	96.6
7月末	44,411	6.8	22,831	3.5	30,850	8.3	97.8
8月末	49,795	19.7	24,857	12.7	34,334	20.5	98.0
9月末	46,971	12.9	23,844	8.1	32,830	15.2	97.7
10月末	46,681	12.2	23,280	5.5	32,592	14.4	96.6
(期末) 2020年11月30日	50,375	21.1	25,537	15.7	35,493	24.6	98.4

(注1) 騰落率は期首比です。

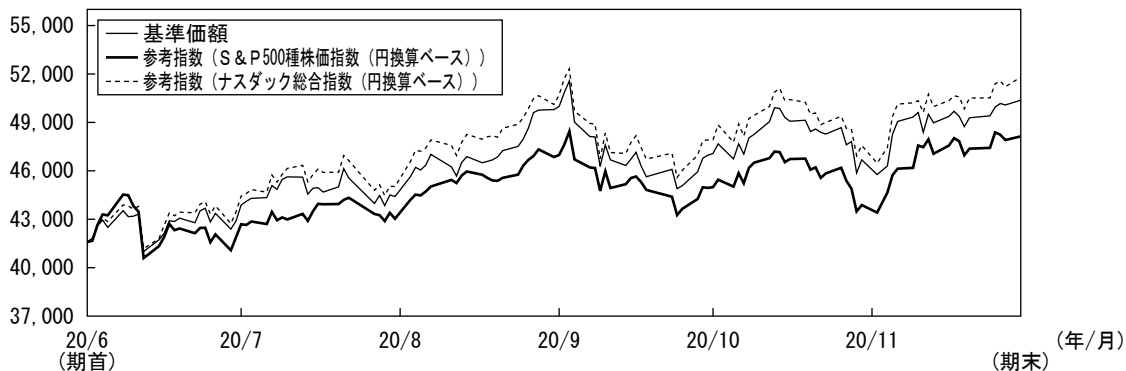
(注2) 参考指数1 (S&P500種株価指数 (円換算ベース)) 及び参考指数2 (ナスダック総合指数 (円換算ベース)) は、1999年11月26日を10,000として指数化しております。

(注3) 株式組入比率には投資信託証券を含みます。

## ■運用経過

### ◆基準価額等の推移について（2020年6月2日～2020年11月30日）

（円）



（注1）参考指数は投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数として記載しています。

（注2）参考指数は、期首の基準価額を起点として指数化しています。

### ◆基準価額の主な変動要因

本ファンドの基準価額は、期首の41,589円から8,786円上昇し、期末には50,375円となりました。

#### 上昇要因

米国株式市場が大きく上昇したことや、投資銘柄のうち、アップル、アマゾン・ドット・コムなどの株価が保有期間中に上昇したことが、基準価額の主な上昇要因となりました。

#### 下落要因

投資銘柄のうち、イルミナやアメリカン・タワーなどの株価が保有期間中に下落したことが、基準価額の主な下落要因となりました。また、米ドルが円に対して下落したことも、基準価額の下落要因となりました。

## ◆投資環境について

## ＜米国株式市場＞

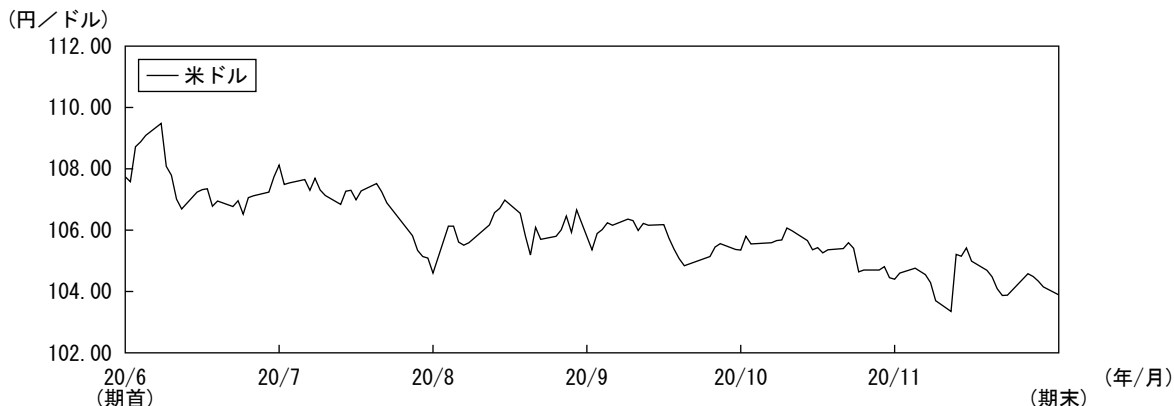
当期の米国株式市場は大きく上昇しました。

期の前半は、FOMC（米連邦公開市場委員会）声明において景気に対する慎重な見方が示されたことや、世界的に新型コロナウイルスの感染者数の増加が続いていることなどを受けて下落する局面もありましたが、欧米において経済活動が部分的に再開したことや、欧米や中国における景況感の改善などを背景に、今後の景気回復期待が高まり上昇しました。期の後半は、新型コロナウイルスのワクチン開発に対する期待感や、米国を中心に改善を示す経済指標が多く見られたことなどがプラス材料となる一方、米中関係の悪化懸念や、欧米における新型コロナウイルス感染の再拡大を受けた先行き不安の高まりなどがマイナス材料となり、変動の大きい展開が続きました。期末にかけて、米大統領選挙において民主党バイデン候補の勝利が確実となり、不透明感が後退したことや、ワクチン開発のさらなる進展などから上昇した結果、前期末を大きく上回る水準で期を終えました。

## ＜外国為替市場＞

当期の外国為替市場では、米ドルは円に対して下落しました。

## ○為替レート（対円）の推移



出所：一般社団法人投資信託協会



### ◆ポートフォリオについて

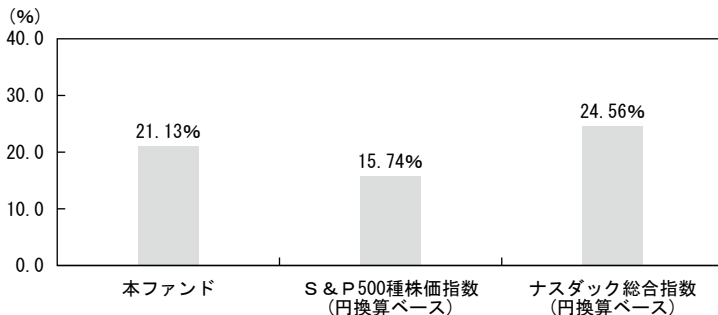
「よりよい投資収益は、長期にわたって成長性の高い事業へ投資することにより獲得される」との投資哲学のもと、個別銘柄の分析を重視したボトムアップ手法により銘柄選択を行いつつ、主にテクノロジーの発展により恩恵を受ける米国企業の株式に投資しました。

引き続き、競合企業より商品やサービス面において明確に差別化ができ、そして、強固な財務体質や優秀な経営陣を有している一部の企業が、市場において明確な優位性を確立して成功できる環境であると運用チームでは考えています。長期的な観点に立って運用を行う本ファンドにおいては、厳しい事業環境を乗り越えて、競争力と戦略的なポジションを改善しつつ、有利に事業を展開できる質の高い成長企業への投資をめざしました。テクノロジー、インターネット、メディアなどのセクターは依然として、長期にわたって潜在的成長性を有していると見ており、本ファンドでは運用開始当初からこの投資戦略を継続しています。

### ◆ベンチマークとの差異について

本ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。以下のグラフは本ファンドの基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

#### <当期の基準価額と参考指数の対比（騰落率）>



当期の本ファンドのパフォーマンスは+21.13%となりました。

### ポートフォリオ・レビュー

当期は、投資銘柄のうち、アップルやアマゾン・ドット・コムなどが、本ファンドのパフォーマンスにプラス寄与となった一方で、イルミナやアメリカン・タワーなどがマイナス寄与となりました。

パソコン、モバイル機器および関連製品やソフトウェアなどの製造、販売を手掛けるアップルは、当期の本ファンドのパフォーマンスにプラス寄与となりました。好調なiPhone12の販売、MacBookシリーズ用の新独自チップの発表、小規模事業者向けのアプリ関係手数料をこれまでの半分とする新プログラムの導入などが好感され、株価は上昇しました。同社は、規制当局による小規模事業の保護圧力を考慮し、最終的には市場から前向きな評価を受けたと考えられます。同社は新型コロナウイルス禍においても底

堅い収益力を維持しており、加えて5Gへの移行に伴い、iPhoneの買い替えサイクルが短くなり、販売台数が増加するものと予想されます。

遺伝子解析装置の製造および販売を行うイルミナは、当期の本ファンドのパフォーマンスにマイナス寄与となりました。8月上旬に発表した決算において、新型コロナウイルスの悪影響などにより売上高が市場予想を下回ったことなどから、株価は下落しました。ただし、新型コロナウイルスの感染拡大により感染症に関連する新たな市場機会がもたらされたと考えており、同社と遺伝子解析業界の長期的な成長機会は、年初よりも拡大していると考えています。

### 今後の運用方針について

「よりよい投資収益は、長期にわたって成長性の高い事業へ投資することにより獲得される」との投資哲学のもと、個別銘柄の分析を重視したボトムアップ手法により銘柄選択を行いつつ、主にテクノロジーの発展により恩恵を受ける米国企業の株式に投資します。

運用チームでは引き続き、強いブランドと価格交渉力を備えた企業は、独自製品の市場成長やシェア拡大によって安定した製品価格と利益率を維持できると見ています。株式市場には、売上成長率と利益率を維持できる質の高い成長銘柄と、株式市場の上昇基調に合わせて一時的に株価が上昇するものの、長期的に成長を維持できない銘柄が混在していると見ており、長期的な視点に立って銘柄選別を行うことは重要であると考えています。

(上記見通しは2020年11月30日現在のものであり、今後見通しは変更されることもあります。)

■本ファンドのデータ

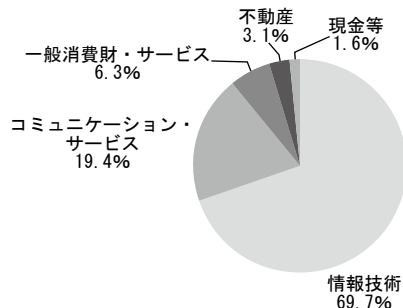
◆本ファンドの組入資産の内容（2020年11月30日現在）

○組入上位10銘柄

（組入銘柄数：38銘柄）

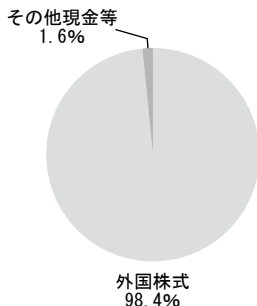
	銘柄	業種*	市場	比率
1	マイクロソフト	情報技術	NASDAQ	8.1%
2	フェイスブック	コミュニケーション・サービス	NASDAQ	6.0%
3	アルファベット（クラスC）	コミュニケーション・サービス	NASDAQ	5.5%
4	アマゾン・ドット・コム	一般消費財・サービス	NASDAQ	4.5%
5	ピザ	情報技術	NYSE	4.3%
6	ペイパル・ホールディングス	情報技術	NASDAQ	4.3%
7	アップル	情報技術	NASDAQ	4.3%
8	アルファベット（クラスA）	コミュニケーション・サービス	NASDAQ	3.8%
9	アドビ	情報技術	NASDAQ	3.3%
10	フィデリティナショナルインフォメーションサービス	情報技術	NYSE	3.0%

○業種\*別配分

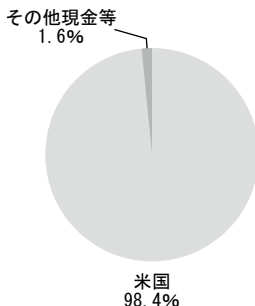


\*業種は、Global Industry Classification Standard (GICS®)（世界産業分類基準）のセクター分類を使用しています。

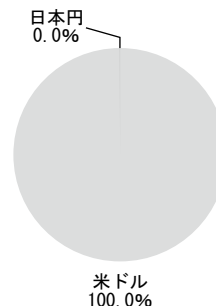
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



（注）上記の比率は全て本ファンドの純資産総額に対する割合です。

## ■ 1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	2020年6月2日～2020年11月30日		
	金額	比率	
売買委託手数料 (株式)	5円 (5)	0.011% (0.011)	有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数
有価証券取引税 (株式)	0 (0)	0.000 (0.000)	有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数
その他費用 (保管費用)	0 (0)	0.001 (0.001)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 海外資産等の海外保管銀行等に支払う保管・送金・受渡に係る費用
合計	5	0.012	

期中の平均基準価額は46,148円です。

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注4) 株式には投資信託証券を含みます。

## ■ 売買及び取引の状況 (2020年6月2日から2020年11月30日まで)

## 株 式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	ア メ リ カ	百株 174,791 (41,926)	千米ドル 2,765,291 ( )	百株 89,806	千米ドル 1,514,165

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) ( ) 内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 株式には投資信託証券を含みます。

## ■ 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	450,974,256千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	724,857,774千円
(c) 売 買 高 比 率 (a)／(b)	0.62

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 株式には投資信託証券を含みます。

## ■主要な売買銘柄（2020年6月2日から2020年11月30日まで）

## 株 式

当				期					
買		付		売		付			
銘	柄	株 数	金 額	平均単価	銘	柄	株 数	金 額	平均単価
		千株	千円	円			千株	千円	円
APPLE INC		1,006	28,941,840	28,765	APPLE INC		3,056	38,475,240	12,587
FACEBOOK INC-A		771	21,797,918	28,251	AMAZON.COM INC		82	23,626,528	286,343
AKAMAI TECHNOLOGIES INC		1,406	15,908,966	11,313	NETFLIX INC		188	9,457,048	50,082
TAIWAN SEMICONDUCTOR-SP ADR		1,757	15,574,188	8,861	XILINX INC		673	8,809,339	13,087
ALPHABET INC-CL C		87	14,343,935	164,787	AMPHENOL CORP-CL A		761	8,723,936	11,453
ADVANCED MICRO DEVICES		1,644	13,722,598	8,345	ANALOG DEVICES INC		709	8,502,004	11,977
MICROSOFT CORP		540	11,836,419	21,882	ILLUMINA INC		254	7,863,161	30,934
MASTERCARD INC-CLASS A		340	11,446,372	33,579	WALT DISNEY CO/THE		520	7,529,568	14,476
INTUIT INC		348	11,058,994	31,750	TEXAS INSTRUMENTS INC		420	6,734,739	16,006
WORKDAY INC-CLASS A		535	10,675,033	19,950	AMERICAN TOWER CORP		237	6,547,469	27,573

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 株式には投資信託証券を含みます。

## ■利害関係人との取引状況等（2020年6月2日から2020年11月30日まで）

利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ■組入資産の明細（2020年11月30日現在）

## (1) 外国株式

銘柄	前期末		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
(アメリカ・・・ニューヨーク市場)	百株	百株	千米ドル	千円	
ALIBABA GROUP HOLDING-SP ADR	4,296	5,227	144,537	15,016,046	小売
AMPHENOL CORP-CL A	16,710	11,800	155,706	16,176,380	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
WALT DISNEY CO/THE	11,820	12,561	184,811	19,200,017	メディア・娯楽
FIDELITY NATIONAL INFORMATION SERVICES	11,698	16,160	239,625	24,894,649	ソフトウェア・サービス
HUBSPOT INC	3,976	4,329	171,789	17,847,231	ソフトウェア・サービス
JUNIPER NETWORKS INC	27,389	32,520	72,228	7,503,841	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
MASTERCARD INC-CLASS A	1,641	4,950	167,865	17,439,538	ソフトウェア・サービス
MOTOROLA SOLUTIONS INC	4,847	4,992	86,595	8,996,359	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
PALO ALTO NETWORKS INC	2,472	3,008	88,830	9,228,593	ソフトウェア・サービス
PAYCOM SOFTWARE INC	2,815	4,232	176,392	18,325,371	ソフトウェア・サービス
SERVICENOW INC	2,174	2,140	112,923	11,731,671	ソフトウェア・サービス
TAIWAN SEMICONDUCTOR-SP ADR	—	17,229	170,119	17,673,688	半導体・半導体製造装置
VISA INC-CLASS A SHARES	12,415	16,431	346,695	36,018,159	ソフトウェア・サービス
ACCENTURE PLC-CL A	4,918	6,024	150,694	15,655,682	ソフトウェア・サービス
(アメリカ・・・米国店頭市場)					
NXP SEMICONDUCTORS NV	9,348	11,000	174,840	18,164,148	半導体・半導体製造装置
ACTIVISION BLIZZARD INC	14,846	18,067	141,178	14,666,994	メディア・娯楽
ADOBE INC	4,568	5,483	261,602	27,177,912	ソフトウェア・サービス
ADVANCED MICRO DEVICES	—	16,118	140,539	14,600,627	半導体・半導体製造装置
AKAMAI TECHNOLOGIES INC	—	13,784	143,801	14,939,545	ソフトウェア・サービス
ALPHABET INC-CL C	1,654	2,475	443,913	46,118,137	メディア・娯楽
ALPHABET INC-CL A	1,532	1,715	306,599	31,852,572	メディア・娯楽
AMAZON.COM INC	1,734	1,122	358,759	37,271,575	小売
ANALOG DEVICES INC	6,607	—	—	—	半導体・半導体製造装置
APPLE INC	8,090	29,511	344,079	35,746,392	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
FACEBOOK INC-A	9,934	17,301	480,664	49,936,278	メディア・娯楽
FISERV INC	6,423	9,991	115,428	11,991,885	ソフトウェア・サービス
ILLUMINA INC	2,250	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
INTUIT INC	2,676	6,037	213,875	22,219,498	ソフトウェア・サービス
LAM RESEARCH CORP	1,936	2,049	93,585	9,722,616	半導体・半導体製造装置
MICROSOFT CORP	25,608	30,405	654,413	67,987,017	ソフトウェア・サービス
MICROCHIP TECHNOLOGY INC	—	8,525	113,394	11,780,580	半導体・半導体製造装置
NETFLIX INC	1,587	—	—	—	メディア・娯楽
NVIDIA CORP	2,201	3,230	171,342	17,800,801	半導体・半導体製造装置

銘	柄	前期末	当	期		業	種	等		
		株	数	株	数				評 価 額	
									外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額
		百株	百株	千米ドル	千円					
PAYPAL HOLDINGS INC		12,762	16,355	345,733	35,918,244			ソフトウェア・サービス		
SPLUNK INC		6,619	7,397	150,923	15,679,457			ソフトウェア・サービス		
TEXAS INSTRUMENTS INC		12,660	11,351	180,482	18,750,286			半導体・半導体製造装置		
WORKDAY INC-CLASS A		3,810	8,979	201,025	20,884,550			ソフトウェア・サービス		
XILINX INC		5,507	—	—	—			半導体・半導体製造装置		
ATLASSIAN CORP PLC-CLASS A		5,939	5,370	120,292	12,497,209			ソフトウェア・サービス		
MARVELL TECHNOLOGY GROUP LTD		38,039	52,176	235,370	24,452,612			半導体・半導体製造装置		
合 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	293,514 36	420,062 36	7,660,661 —	795,866,173 <95.3%>					

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

(注2) < >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 単位未満切捨て。

(注4) 一印は組入れなし。

## (2) 外国投資信託証券

銘	柄	前	期	末	当	期	末		
		口	数	口	数	口	数	評 価 額	
								外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額
				百口	百口	千米ドル	千円		
(アメリカ・・・ニューヨーク市場)				5,467	5,526	129,370	13,440,281		
AMERICAN TOWER CORP									
(アメリカ・・・米国店頭市場)				1,401	1,706	119,526	12,417,652		
EQUINIX INC									
合 計	金 額 銘 柄 数 < 比 率 >			6,869 2	7,232 2	248,897 —	25,857,933 <3.1%>		

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

(注2) < >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 単位未満切捨て。

## ■投資信託財産の構成

2020年11月30日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株 式	795,866,173	95.3
投 資 証 券	25,857,933	3.1
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	13,126,844	1.6
投 資 信 託 財 産 総 額	834,850,950	100.0

(注1) 当期末における外貨建純資産(834,847,839千円)の投資信託財産総額(834,850,950千円)に対する比率は100.0%です。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。なお決算日における邦貨換算レートは1米ドル=103.89円です。

## ■資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	当 期 末
	2020年11月30日
(A) 資 産	834,923,659,479円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	3,103,537
株 式(評価額)	795,866,173,313
投 資 証 券(評価額)	25,857,933,453
未 収 入 金	12,910,632,477
未 収 配 当 金	285,816,699
(B) 負 債	72,709,218
未 払 金	72,709,210
未 払 利 息	8
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	834,850,950,261
元 本	165,726,308,509
次 期 繰 越 損 益 金	669,124,641,752
(D) 受 益 権 総 口 数	165,726,308,509口
1万円当たり基準価額(C/D)	50,375円

## ■損益の状況

項 目	当 期
	自 2020年6月2日 至 2020年11月30日
(A) 配 当 等 収 益	1,699,417,087円
受 取 配 当 金	1,697,070,290
受 取 利 息	1
そ の 他 収 益 金	2,349,119
支 払 利 息	△ 2,323
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	133,425,424,944
売 買 益	161,447,291,775
売 買 損	△ 28,021,866,831
(C) 信 託 報 酬 等	△ 6,829,666
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	135,118,012,365
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	430,704,051,845
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	122,960,929,777
(G) 解 約 差 損 益 金	△ 19,658,352,235
(H) 計 (D+E+F+G)	669,124,641,752
次 期 繰 越 損 益 金(H)	669,124,641,752

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差引いた差額分をいいます。

(注3) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差引いた差額分をいいます。

(注4) 期首元本額は136,345,477,071円、当作成期間中において、追加設定元本額は34,323,579,443円、同解約元本額は4,942,748,005円です。

(注5) 元本の内訳

netWIN G Sテクノロジー株式ファンド Bコース (為替ヘッジなし)	123,612,535,572円
netWIN G Sテクノロジー株式ファンド Aコース (為替ヘッジあり)	41,324,372,366円
テクノロジー株式ファンド (適格機関投資家専用)	789,400,571円



<お知らせ>

約款変更について

- ・信託金の限度額を変更するため所要の変更を行いました。